

53 北外山砦跡

きたとやまとりであと

小牧長久手合戦の際、徳川家康・織田信雄方により、北外山の古城を修復して造られた砦。蟹清水砦、宇田津砦と共に小牧山城右方の砦として羽柴秀吉軍に対抗する重要な戦略拠点とした。現在では宅地化が進み、民有地に石碑が立つのみである。

関係武将等 徳川家康（とくがわいえやす）

住 所 小牧市北外山

アクセス 名鉄小牧線「小牧口駅」より南へ500m、徒歩約5分。

目 印 等 小牧南小学校の南東300m、民家の敷地内にあり。

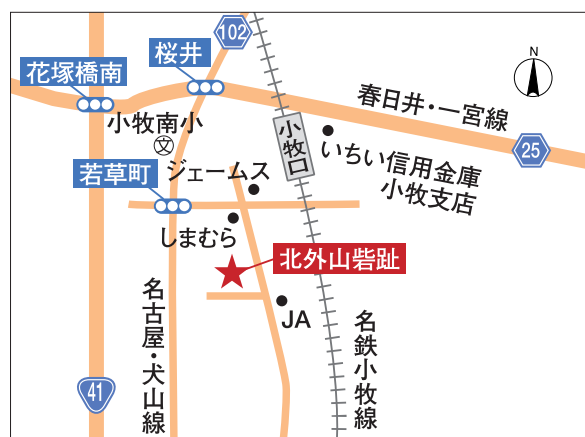
入 場 料 無料

ト イ レ なし

駐 車 場 なし

休 業 日 なし

お問い合わせ なし ※碑は民家の庭にあり、前面道路から見ることはできるが注意すること。



MAPCODE® 4681713*33

👍 近隣のおすすめスポット

▶▶ エアフロントオアシス 小針公園

住所 小牧市大字小針字中宮357-1

国土交通省が緑と水のうろおいを通じて空港に親しめるよう整備した緑地空間。名古屋空港から離発着する飛行機をすぐ真上に見ることができ、せせらぎのある丘からは駐機中の飛行機も見える。隣接して整備された小針公園と一体的に利用できる。

戦国寄り道 クイズ

Q53. 北外山砦を守った本多忠勝が所有する「天下三大名槍」の一つとは？

イ. 鉏形（くわがた）切り ロ. 蜻蛉（とんぼ）切り ハ. 飛蝗（ばった）切り